資料 1−1

厚生労働省発食安第０２２３００３号
平 成 ２ １ 年 ２ 月 ２ ３ 日

食品安全委員会
委員長　見上　彪　殿

厚生労働大臣　　舛添　要一

食品健康影響評価について

食品安全基本法（平成１５年法律第４８号）第２４条第１項第１４号、食品安全委員会令（平成１５年政令第２７３号）第１条第１項及び食品安全委員会令第１条第１項の内閣府令で定めるときを定める内閣府令（平成１５年内閣府令第６６号）第１号の規定に基づき、下記事項に係る食品安全基本法第１１条第１項に規定する食品健康影響評価について、貴委員会の意見を求めます。

記

食品衛生法（昭和２２年法律第２３３号）第１１条第１項の規定に基づく「食品、添加物等の規格基準」（昭和３４年厚生省告示第３７０号）の規定に基づき定められた「組換えDNA技術応用食品及び添加物の安全性審査の手続」（平成１２年厚生省告示第２３３号）第３条の規定に基づき、次に掲げる食品の安全性審査を行うこと。

除草剤グリホサート及びアセト乳酸合成酵素阻害剤耐性トウモロコシ(DP-098140-6)

320

２０消安第１１８８３号
平成２１年２月２３日

食品安全委員会
委員長　見上　彪　殿

農林水産大臣　石破　茂

食品健康影響評価について

食品安全基本法（平成１５年法律第４８号）第２４条第１項第１４号、食品安全委員会令（平成１５年政令第２７３号）第１条第１項及び食品安全委員会令第１条第１項の内閣府令で定めるときを定める内閣府令（平成１５年内閣府令第６６号）第３号の規定に基づき、下記事項に係る同法第１１条第１項に規定する食品健康影響評価について、貴委員会の意見を求めます。

記

飼料及び飼料添加物の成分規格等に関する省令（昭和５１年農林省令第３５号）別表第１の１の（１）のシの規定に基づき、次に掲げる飼料の安全性についての確認を行うこと

除草剤グリホサート及びアセト乳酸合成酵素阻害剤耐性トウモロコシ
（ＤＰ－０９８１４０－６）

第 321 号
受 21.2.24
食品安全委員会事務局

参考1

食品健康影響評価の審議状況

（平成21年2月25日現在）

区分	要請件数	うち20年度分	自ら評価	合計	評価終了	うち20年度分	意見募集中	審議中
添加物	89	7	0	89	77	10	1	11
農薬	467	55	0	467	231	77	16	220
うちポジティブリスト関係	185	25	0	185	80	32	8	97
うち清涼飲料水	93	0	0	93	16	7	1	76
動物用医薬品	296	27	0	296	213	48	5	78
うちポジティブリスト関係	80	2	0	80	32	9	4	44
化学物質・汚染物質	54	3	1	55	29	18	0	26
うち清涼飲料水	48	0	0	48	24	15	0	24
器具・容器包装	7	3	0	7	4	0	0	3
微生物・ウィルス	4	1	1	5	4	1	0	1
プリオン	11	0	2	13	11	0	0	2
かび毒・自然毒等	4	1	0	4	3	0	1	0
遺伝子組換え食品等	84	15	0	84	70	10	1	13
新開発食品	64	3	0	64	54	0	3	7
肥料・飼料等	32	4	0	32	25	6	1	6
うちポジティブリスト関係	10	3	0	10	3	1	2	5
動薬・肥飼料・微生物合同	1	0	0	1	1	0	0	0
新開発・添加物合同	1	0	0	1	0	0	0	1
合計	1114	119	4	1118	722	170	28	368

（注）1 審議中欄には、審議継続の案件のほか、今後検討を開始するものを含む。

2 リスク管理機関から、評価要請後に取り下げ申請があった場合には、その分を要請件数から減じている。

3 意見募集中欄には、意見情報の募集を締め切った後に検討中のものも含む。

参考 2

委員会の意見の聴取に関する案件の審議状況

（平成21年2月25日現在）

Ⅰ　専門調査会において検討中、または今後検討を開始するもの

接受日	要請元	食品健康影響評価の対象
15/ 7/ 3	厚	清涼飲料水の規格基準を改正すること(汚染物質32物質及び農薬84物質)
15/12/ 8	農	飼料添加物として指定された抗菌性物質、動物用医薬品のうち、飼料添加物として指定されている抗菌性物質と同一又は同系統で薬剤耐性の交差が認められる抗菌性物質により選択される薬剤耐性菌 ※
16/ 7/ 2	農	蒸製骨粉の製造過程で生ずるにかわかすを肥料として利用すること ※
16/10/29	農	動物用医薬品 ・エンロフロキサシンを有効成分とする製造用原体(バイトリル原体)、鶏の飲水添加剤(バイトリル 10%液)、牛の強制経口投与剤(バイトリル 2.5%HV液)並びに牛及び豚の注射剤(バイトリル2.5%注射液、同5%注射液、同10%注射液)、・オフロキサシンを有効成分とする鶏の飲水添加剤(オキサルジン液)、・ アンピシリンナトリウムを有効成分とする牛の注射剤(注射用ビクシリン)、塩酸ジフロキサシンを有効成分とする製造用原体(塩酸シフロキサシン)及び豚の飲水添加剤(ベテキノン可溶散 25%)、チアンフェニコールを有効成分とする牛及び豚の注射剤(ネオマイゾン注射液及びバシット注射液)〈耐性菌関連〉
16/12/16	－	微生物の定量的リスク評価ガイドラインの策定及び優先順位を付けて個々の微生物リスク評価を求めること ◎
16/12/24	厚	農薬 スピノサド
17/2/14	厚	農薬 ジコホール
17/3/28	厚	添加物 リン酸一水素マグネシウム
17/4/11	厚 農	動物用医薬品 ｵﾙﾋﾞﾌﾛｷｻｼﾝを有効成分とする豚の飲水添加剤
17/6/21	厚	添加物　ポリビニルピロリドン
17/8/5	厚 農	動物用医薬品　ホスホマイシンナトリウムを有効成分とする牛の注射剤（動物用ホスミシンS(静注用))、スルファメトキサゾール及びトリメトプリムを有効成分とする豚の飲水添加剤(動物用シノラール液)、セファピリンベンザチンを有効成分とする製剤原料（セファピリンベンザチン「コーキン」)、牛の乳房注入剤（ＫＰドアイ－５Ｇ）及びセファピリンナトリウムを有効成分とする牛の乳房注入剤（ＫＰラック－５Ｇ）
17/8/15	厚	添加物　アルミノケイ酸ナトリウム、ケイ酸カルシウムアルミニウム、ケイ酸マグネシウム

注:※印は食品安全基本法第 24 条第 3 項に基づく意見聴取案件である。◎印は食品安全基本法第23条第1項第2号による自ら評価であり、日付は委員会で自ら評価を行うことを決定した日である。

Ⅰ　専門調査会において検討中、又は今後検討を開始するもの（続き）

接受日	要請元	食品健康影響評価の対象
17/8/25	厚	農薬　1－メチルシクロプロペン
17/9/13	厚	動物用医薬品　アンピシリンナトリウム、ドラメクチン、ホスホマイシンナトリウム、スルファメトキサゾール、トリメトプリム、セファピリンベンザチン、セファピリンナトリウム
17/9/20	厚	高濃度にジアシルグリセロールを含む食品の安全性について　※
17/10/24	厚	農薬　プロパモカルブ塩酸塩
17/11/8	厚	農薬　ミルベメクチン
17/12/19	厚	動物用医薬品　スピノサド
18/1/26	厚	パパイヤリングスポットウイルス抵抗性パパイヤ55－1系統
18/2/13	厚	新開発食品　アガリクスを含む食品（製品名：キリン細胞壁破砕アガリクス顆粒）
18/2/13	厚	新開発食品　アガリクスを含む食品（製品名：仙生露顆粒ゴールド及びアガリクスK 2ABPC 顆粒）※
18/4/24	農	動薬　ノルフロキサシンを有効成分とする鶏の経口投与剤（インフェック10％液）及び豚の経口投与剤（インフェック2％散）、塩酸クレンブテロールを有効成分とする牛の注射剤（プラニパート）
18/5/9	厚	農薬　ホルペット
18/5/22	厚	添加物　サッカリンカルシウム、
18/5/22	厚	農薬　ペントキサゾン、ヨウ化メチル
18/7/18	厚	農薬　（アゾキシストロビン、ジコホール、プロパモカルブ、ホルペット、ミルベメクチン、スピノサド）　☆
18/7/18	厚	動物用医薬品　（アンピシリン、イベルメクチン、オルビフロキサシン、スルファメトキサゾール、セファピリン、トリメトプリム、ホスホマイシン、メロキシカム、スピノサド）　☆
18/9/4	厚	農薬　フルアジナム☆
18/9/4	厚	動物用医薬品／飼料添加物　タイロシン　☆
18/10/16	厚	動物用医薬品　ノルフロキサシン☆、クレンブテロール☆
18/11/6	厚　農	動薬　リン酸タイロシンを有効成分とする豚の経口投与剤（動物用タイロシンプレミックス「A」2％、同10％、同20％）、
18/12/19	厚	農薬　フリラゾール☆、ラクトフェン☆
18/12/19	厚	動物用医薬品　キシラジン☆、アモキシシリン☆、ドキシサイクリン☆、リンコマイシン☆、
19/1/15	厚　農	動物用医薬品　塩酸クレンブテロールを有効成分とする馬の経口投与剤（ベンチプルミンーシロップ）☆、

注：※印は食品安全基本法第24条第3項に基づく意見聴取案件である。☆印は、ポジティブリスト制度に伴う食品安全基本法第24条第2項に基づく意見聴取案件である。

Ⅰ　専門調査会において検討中、又は今後検討を開始するもの（続き）

接受日	要請元	食品健康影響評価の対象
19/1/15	厚	農薬　イマゼタピルアンモニウム塩☆、シクロエート☆、ピノキサデン☆
19/1/15	厚	動物用医薬品　クマホス☆、酢酸メレンゲステロール☆、メチルプレドニゾロン☆
19/2/6	厚	添加物　　乳酸カリウム
19/2/6	厚	農薬　スピロキサミン☆、メチオカルブ☆
19/2/6	厚	動物用医薬品　アレスリン☆、エリスロマイシン☆、カルプロフェン☆、クロルマジノン☆、スルフイソゾール☆、セファレキシン☆、レバミゾール☆
19/ 3/ 6	厚	農薬　レピメクチン、プロパルギット＜一部☆＞、アラクロール☆、エトフメセート☆、キザロホップエチル☆、クロメプロップ☆、チジアズロン☆、トリチコナゾール☆、ハロスルフロンメチル☆、フルアジナム
19/3/6	厚	動物用医薬品/飼料添加物　ナラシン☆、モネンシン☆
19/3/6	厚	動物用医薬品　イソオイゲノール☆、イソシンコメロン酸二プロピル☆、クラブラン酸☆、ケトプロフェン☆、ジシクラニル☆、ピペラジン☆、メベンダゾール☆
19/3/22	厚	動物用医薬品　スルファチアゾール☆、クロルスロン☆、スルファジメトキシン☆、スルファモノメトキシン☆　4
19/4/10	厚	農薬　メソトリオン＜一部☆＞、イソキサフルトール☆、アジムスルフロン☆、　4
19/4/10	厚	農薬/動物用医薬品　アバメクチン☆　2
19/4/23	厚	特定保健用食品　麦の葉うまれの食物繊維　1
19/5/17	－	我が国に輸入される牛肉等に関する食品健康影響評価◎
19/5/22	厚	農薬　メタラキシル及びメフェノキサム＜一部☆＞　3
19/5/22	厚	動物用医薬品フェノキシメチルペニシリン☆、ベダプロフェン☆、リファキシミン☆　3
19/6/5	厚	農薬　　イマザピックアンモニウム塩☆、イマザメタベンズメチルエステル☆、フルメツラム☆、メソスルフロンメチル☆、スルフェントラゾン☆　5
19/6/26	厚	農薬　フルジオキソニル☆、キャプタン☆、トリネキサパックエチル☆　3
19/7/13	厚	農薬　グルホシネート＜一部☆＞　2
19/7/13	厚	動薬　オキシベンダゾール☆、カラゾロール☆　2
19/7/19	厚	特定保健用食品　ヘルシアコーヒー　無糖ブラック、ヘルシアコーヒー　マイルドミルク　2
19/8/2	厚	添加物　プロテイングルタミナーゼ、5－メチルテトラヒドロ葉酸カルシウム　2
19/8/6	厚	農薬　　キザロホップエチル、エトベンザニド、ジチアノン＜一部☆＞、フルシラゾール＜一部☆＞　6

注：☆印は、ポジティブリスト制度に伴う食品安全基本法第 24 条第2項に基づく意見聴取案件である。
◎印は食品安全基本法第23条第1項第2号による自ら評価であり、日付は委員会で自ら評価を行うことを決定した日である。

Ⅰ　専門調査会において検討中、又は今後検討を開始するもの（続き）

接受日	要請元	食品健康影響評価の対象
19/8/20	厚　農	遺伝子組換え食品等　除草剤グリホサート及びアセト乳酸合成酵素阻害剤耐性ダイズ DP-356043-5　2
19/8/21	厚	農薬　プロスルホカルブ、アルジカルブ☆、アルドキシカルブ☆、ブプロフェジン＜一部☆＞　5
19/8/28	厚	動薬　ジクロキサシリン☆　1
19/10/2	厚	農薬　ジクロメジン＜一部☆＞　1
19/10/12	厚	農薬　モリネート＜一部☆＞、ブタクロール　3
19/10/30	厚	農薬　ピリミスルファン、シヘキサチン、アミトロール＜一部☆＞、ジメタメトリン＜一部☆＞、アゾシクロチン及びシヘキサチン☆　7
19/11/12	厚	農薬　ピリミノバックメチル　1
19/11/27	厚	農薬　ピロキロン＜一部☆＞　2
19/12/4	厚	農薬　パクロブトラゾール＜一部☆＞　2
19/12/10	厚	遺伝子組換え食品等　耐熱性α－アミラーゼ産生トウモロコシ 3272 系統　1
19/12/10	農	遺伝子組換え飼料　耐熱性α－アミラーゼ産生トウモロコシ 3272 系統　1
19/12/18	厚	農薬　ピリフルキナゾン、イプロベンホス＜一部☆＞、アセトクロール☆、オキシフルオルフェン☆、ピコリナフェン☆、フルフェナセット☆、プリミスルフロンメチル☆、クロピラリド☆、イソキサジフェンエチル☆　10
20/1/11	厚	農薬　オリサストロビン　1
20/2/4	厚	特定保健用食品　ポリフェノール茶　1
20/2/5	厚	農薬　フェントラザミド　1
20/2/26	厚	遺伝子組換え食品等　チョウ目害虫抵抗性トウモロコシ MIR162 系統　1
20/2/26	農	遺伝子組換え飼料　チョウ目害虫抵抗性トウモロコシ MIR162 系統　1
20/3/3	厚	農薬　スピネトラム、1，3－ジクロロプロペン＜一部☆＞、シクラニリド☆、トリフルスルフロンメチル☆　5
20/3/11	厚	農薬　アシフルオルフェン☆、アミノエトキシビニルグリシン☆、酸化プロピレン☆、トリブホス☆、ヒドラメチルノン☆、フェンチン☆、Sec-ブチルアミン☆、ブロディファコウム☆、ベノキサコール☆、ベンダイオカルブ☆　10
20/3/11	厚	動薬/飼料添加物　オラキンドックス☆　2
20/3/11	厚	動薬　エプリノメクチン☆　1
20/3/11	厚・農	動薬　トルトラズリルを有効成分とする牛び豚の強制経口投与剤（牛用バイコックス、豚用バイコックス）、マイコプラズマ・ガリセプチカム感染症生ワクチン（ノビリス　MG 6/85）、マイコプラズマ・ガリセプチカム感染症生ワクチン（“京都微研„ポールセーバー MG）、マイコプラズマ・ガリセプチカム感染症凍結生ワクチン（MG　生ワクチン（NBI））、トリレオウイルス感染症生ワクチン（ノビリス　Reo 1133）　10

注：☆印は、ポジティブリスト制度に伴う食品安全基本法第 24 条第2項に基づく意見聴取案件である。

Ⅰ　専門調査会において検討中、又は今後検討を開始するもの（続き）

接受日	要請元	食品健康影響評価の対象
20/3/25	厚	農薬　TCMTB☆、イプロバリカルブ☆、エタルフルラリン☆、塩酸ホルメタネート☆、クロランスラムメチル☆、シフルフェナミド☆、スルホスルフロン☆、ノルフルラゾン☆、ピメトロジン☆、ピリデート☆、フッ化スルフリル☆、ベンスルフロンメチル☆、ベンフルラリン☆、ミクロブタニル☆、メプロニル☆　15
20/4/1	厚	農薬　アラクロール、メプロニル　2
20/4/1	厚	体細胞クローン技術を用いて産出された牛及び豚並びにそれらの後代に由来する食品の安全性※　1
20/4/17	－	食品及び器具・容器包装中の鉛に関する食品健康影響評価の実施について◎
20/6/2	厚	農薬　プロチオコナゾール、ジメテナミド＜一部☆＞、ペンディメタリン＜一部☆＞　5
20/6/2	厚・農	動薬　エプリノメクチンを有効成分とする牛の内部寄生虫及び外部寄生虫駆除剤（エプリネックス トピカル）、トビシリンを有効成分とするすずき目魚類の飼料添加剤（水産用フジペニン 40、水産用フジペニン 20、水産用フジペニン P）、エプリノメクチン、トビシリン4
20/6/17	厚	農薬　メトラクロール＜一部☆＞、フルミオキサジン☆　3
20/7/2	厚	特定保健用食品　ライフナビカルシウムを含むお茶　1
20/7/8	厚	農薬　アセフェート☆、エトプロホス☆、クロキンセットメキシル☆、クロジナホッププロパルギル☆、テトラコナゾール☆　5
20/7/8	厚	ビスフェノールAがヒトの健康に与える影響について※　1
20/8/18	厚	農薬　ダイアジノン、スピロテトラマト　2
20/9/3	厚	かび毒　総アフラトキシン　1
20/9/5	厚	器具・容器包装　カドミウム、鉛　2
20/9/9	厚	農薬　アジンホスメチル☆、プロパクロール☆　2
20/9/12	厚・農	動薬　鶏伝染性気管支炎（4-91 株）生ワクチン（ノビリス IB4-91）の再審査　2
20/9/12	厚	飼料添加物　ノシヘプタイド☆、エフロトマイシン☆　2
20/9/12	厚	動薬／飼料添加物　アビラマイシン☆　1
20/10/7	厚	農薬　イソチアニル、シメコナゾール、クロメプロップ　3
20/11/20	厚	添加物　フルジオキソニル、プロピオンアルデヒド、6-メチルキノリン　3
20/12/9	厚	農薬　ピラクロストロビン、ボスカリド、メトミノストロビン＜一部☆＞　4
21/1/9	厚	遺伝子組換え食品等　除草剤グリホサート耐性ワタ GHB614 系統　1
21/1/9	農	遺伝子組換え飼料　除草剤グリホサート耐性ワタ GHB614 系統　1
21/1/20	厚	農薬　アミスルブロム、エスプロカルブ、クロルフェナピル、スピロメシフェン、ビフェントリン、フェンチオン＜一部☆＞、フラメトピル＜一部☆＞　9

注：※印は食品安全基本法第 24 条第 3 項に基づく意見聴取案件である。☆印は、ポジティブリスト制度に伴う食品安全基本法第 24 条第2項に基づく意見聴取案件である。◎印は食品安全基本法第23条第1項第2号による自ら評価であり、日付は委員会で自ら評価を行うことを決定した日である。

Ⅰ　専門調査会において検討中、又は今後検討を開始するもの（続き）

接受日	要請元	食品健康影響評価の対象
21/1/30	厚・農	動薬　アセトアミノフェンを有効成分とする豚の経口投与剤（アレンジャー10、アレンジャー30）　2
21/2/2	厚	遺伝子組換え食品等　XAS 株を利用して生産されたヘミセルラーゼ、NIA1718 株を利用して生産されたインベルターゼ、GGI 株を利用して生産された L-グルタミン　3
21/2/3	厚	農薬　エチクロゼート＜一部☆＞　2
21/2/3	厚	農薬／動薬　ホキシム☆　2
21/2/9	厚	農薬　エチオン☆、オキシデメトンメチル☆、カルボフラン☆、ジクロラン☆、ジノカップ☆、トリアゾホス☆、フェンプロピモルフ☆、ベナラキシル☆、ホレート☆　9
21/2/9	厚	汚染物質　米のカドミウムの成分規格の改正　1
21/2/12	厚	特定保健用食品　グルコバスター　カプセル　1
21/2/17	厚	農薬　エトフェンプロックス　1
21/2/23	厚・農	遺伝子組換え食品等　除草剤グリホサート及びアセト乳酸合成酵素阻害剤耐性トウモロコシ DP-098140-6（食品・飼料）　2

注：☆印は、ポジティブリスト制度に伴う食品安全基本法第 24 条第2項に基づく意見聴取案件である。

Ⅱ　専門調査会における審議結果（案）について意見募集を行っているもの

募集期間	対象となる審議結果（案）
20/6/26～7/25	農薬　フルアジナム＜一部☆＞★　2
20/11/6～12/5	動薬　エプリノメクチン＜一部☆＞、エプリノメクチンを有効成分とする牛の内部寄生虫及び外部寄生虫駆除剤（エプリネックス トピカル）★　3
21/1/8～2/6	動薬　カルプロフェン☆★　1
21/1/8～2/6	遺伝子組換え食品等　除草剤グリホサート及びアセト乳酸合成酵素阻害剤耐性ダイズDP－356043－5★　1
21/1/22～2/20	動薬　オキシベンダゾール☆★　1
21/1/23～2/21	農薬　プロパモカルブ＜一部☆＞★　2
21/1/29～2/27	農薬　メタラキシル及びメフェノキサム＜一部☆＞　3
21/1/29～2/27	新開発食品　アガリクスを含む食品（製品名：キリン細胞壁破砕アガリクス顆粒）　1
21/1/29～2/27	新開発食品　アガリクスを含む食品（製品名：仙生露顆粒ゴールド及びアガリクスK2ABPC 顆粒）※　2
21/2/5～3/6	農薬　トリフルスルフロンメチル☆、プリミスルフロンメチル☆　2
21/2/5～3/6	かび毒　　総アフラトキシン（アフラトキシン B_1,B_2,G_1 及び G_2）　1
21/2/12～3/13	農薬　メソトリオン＜一部☆＞、レピメクチン　3
21/2/19～3/20	添加物　プロピオンアルデヒド　1
21/2/19～3/20	農薬　パクロブトラゾール＜一部☆＞、ミルベメクチン＜一部☆＞　4
21/2/19～3/20	飼料　ノシヘプタイド☆　1

注1：　★の案件についての意見募集は終了している。

注2：　☆印は、ポジティブリスト制度に伴う食品安全基本法第 24 条第2項に基づく意見聴取案件である。※印は食品安全基本法第 24 条第 3 項に基づく意見聴取案件である。

Ⅲ　食品安全委員会において既に食品健康影響評価を終了したもの

通知日	通知先	食品健康影響評価の対象
15/7/24	厚	添加物　メチルヘスペリジン、コウジ酸
15/7/24	厚	動物用医薬品　サラフロキサシン、ジヒドロストレプトマイシン／ストレプトマイシン、ダノフロキサシン
15/7/24	厚	かび毒　パツリン
15/7/31	厚	添加物　ステアリン酸マグネシウム、リン酸三マグネシウム、酸化マグネシウム、炭酸マグネシウム
15/8/28	厚	添加物　アセスルファムカリウム
15/8/28	厚	動物用医薬品　カルバドックス
15/9/4	厚	サウロパス・アンドロジナス(いわゆるアマメシバ)を大量長期に摂取させることが可能な粉末、錠剤等の形態の加工食品
15/9/11	厚	伝達性海綿状脳症に関する牛のせき柱を含む食品等の安全性確保　※
15/9/11	厚	特定保健用食品　ファイバー食パン　爽快健美、豆鼓エキス　つぶタイプ、ヘルシーコレステ、エコナマヨネーズタイプ
15/9/18	厚	農薬　EPN、エチクロゼート、オキサジクロメホン、クロルピリホス、ジクロシメット、テプラロキシジム、トリネキサパックエチル、ファモキサドン、フェノキサニル、フェノキサプロップエチル、フェントラザミド、フェンピロキシメート、フルアジナム、フルミオキサジン、マレイン酸ヒドラジド
15/9/25	厚	添加物　L-アスコルビン酸 2-グルコシド、亜硫酸ナトリウム、次亜硫酸ナトリウム、二酸化硫黄、ピロ亜硫酸ナトリウム、ピロ亜硫酸カリウム、タール色素
15/11/14	農	アルカリ処理をした液状の肉骨粉等を肥料として利用すること　※
15/11/21	農	牛のせき柱を含む飼料及び肥料の規格等の改正
15/12/25	厚	農薬　ノバルロン
16/1/15	厚	農薬　ピリダリル
16/1/15	厚 農	動物用医薬品　イミダクロプリドを主成分とする動物体に直接適用しない動物用殺虫剤(ノックベイト)
16/1/15	厚	疾病にり患した家畜の肉等の廃棄基準の見直し
16/1/15	農	BSE 発生国からの牛受精卵の輸入　※
16/2/ 5	厚	特定保健用食品　プレティオ、マインズ＜毎飲酢＞リンゴ酢ドリンク、健康博士　ギャバ
16/2/12	厚	遺伝子組換え食品等　トウモロコシ 1507 系統とラウンドアップ・レディー・トウモロコシ NK603 系統を掛け合わせた品種、MON810(鱗翅目害虫抵抗性トウモロコシ)と鞘翅目害虫抵抗性トウモロコシ MON863 系統を掛け合わせた品種
16/2/26	厚 農	動物用医薬品　牛用マンヘミア・ヘモリチカ1型菌不活化ワクチン、ぶり用イリドウイルス感染症・ぶりビブリオ病・α溶血性レンサ球菌症混合不活化ワクチン
16/3/11	厚	特定保健用食品　LC1 ヨーグルト、グリコ　ヨーグルト GCL1001

注:※印は食品安全基本法第 24 条第 3 項に基づく意見聴取案件である。

Ⅲ　食品安全委員会において既に食品健康影響評価を終了したもの（続き）

通知日	通知先	食品健康影響評価の対象
16/3/11	厚 農	飼料添加物　アスタキサンチン、カンタキサンチン
16/3/18	農	肥料　焼成りん肥、混合汚泥複合肥料、熔成汚泥灰複合肥料
16/3/25	厚 農	鳥インフルエンザ不活化ワクチンを接種した鳥類に由来する食品の安全性　※
16/3/25	厚	化学分解法により再生したポリエチレンテレフタレート（PET）を主成分とする合成樹脂製の容器包装　※
16/4/8	厚	特定保健用食品　ピュアセレクトサラリア、リセッタ　健康ソフト、オリゴメイト S-HP
16/4/22	厚 農	動物用医薬品　ふぐ目魚類用フェバンテルを有効成分とする寄生虫駆除剤
16/4/22	厚	特定保健用食品　チチヤス低糖ヨーグルト、クエーカーオートミール、ブレンディ コーヒーオリゴ入りインスタントコーヒー、ブレンディ コーヒーオリゴ入りカフェオレ、ブレンディ コーヒーオリゴ入りカフェオレミックスコーヒー、ブレンディ コーヒーオリゴ入り ミックスコーヒー、リポスルー
16/5/20	厚	農薬　ボスカリド
16/5/27	厚	添加物　グルコン酸亜鉛、グルコン酸銅
16/5/27	厚	添加物　イソブタノール
16/5/27	厚	添加物　2-エチル-3,(5or6)-ジメチルピラジン、2,3,5,6-テトラメチルピラジン
16/6/10	厚	特定保健用食品　ヘルシープラス　野菜 MIX ゼリー、毎日海菜　海苔ペプチド、キユーピーコントロール
16/6/10	厚	遺伝子組換え食品等　LLCotton25(除草剤耐性わた)
16/6/17	厚 農	動物用医薬品　鶏伝染性気管支炎生ワクチン、豚ボルデテラ感染症精製（アフィニティークロマトグラフィー部分精製）・豚パスツレラ症混合（油性アジュバント加）不活化ワクチン
16/6/17	厚	シンフィツム（いわゆるコンフリー）及びこれを含む食品　※
16/6/24	農	豚由来たん白質等の飼料への利用について
16/6/24	厚	特定保健用食品　キシリッシュプラスエフ　ナチュラルミント
16/7/2	厚	添加物　アカネ色素
16/7/8	厚 農	動物用医薬品　牛用インターフェロンアルファ経口投与剤
16/7/22	厚	農薬　エチプロール
16/7/29	厚	添加物　ステアリン酸カルシウム
16/7/29	厚 農	動物用医薬品　プロゲステロン及び安息香酸エストラジオールを有効成分とする牛の発情周期同調用膣内挿入剤
16/9/2	厚	化学分解法（ビス－２－ヒドロキシエチルテレフタレート（BHET）に分解して再重合する方法）により再生したポリエチレンテレフタレート（PET）を主成分とする合成樹脂製の容器包装　※

注：※印は食品安全基本法第 24 条第 3 項に基づく意見聴取案件である。

Ⅲ　食品安全委員会において既に食品健康影響評価を終了したもの（続き）

通知日	通知先	食品健康影響評価の対象
16/9/2	厚 農	動物用医薬品　牛伝染性鼻気管炎・牛ウイルス性下痢－粘膜病2価・牛パラインフルエンザ・牛RSウイルス感染症・牛アデノウイルス感染症混合ワクチン、鶏サルモネラ症（油性アジュバント加）不活化ワクチン
16/9/9	厚	添加物　プロパノール
16/9/9	農	遺伝子組換え飼料　ラウンドアップ・レディー・テンサイH7－1系統
16/9/9	厚	遺伝子組換え食品等　鞘翅目（コウチュウ目）害虫抵抗性トウモロコシ MON863 系統と鱗翅目（チョウ目）害虫抵抗性トウモロコシ MON810 系統とラウンドアップ・レディー・トウモロコシ NK603 系統を掛け合わせた品種
16/9/9	厚 農	日本における牛海綿状脳症（BSE）対策について　◎
16/9/16	厚	特定保健用食品　健康道場　おいしい青汁、ゴマペプ茶
16/10/7	厚	農薬　トルフェンピラド
16/10/14	厚	特定保健用食品　ヒアロモイスチャーS、タケダ健茶園 TACC 茶
16/10/21	農	肥料　鉱さいりん酸肥料、腐植酸りん肥
16/11/4	厚	農薬　シアゾファミド
16/11/4	厚	動物用医薬品　塩酸ラクトパミン
16/11/18	厚	添加物　亜塩素酸ナトリウム
16/11/18	厚	特定保健用食品　DHA入りリサーラソーセージ
16/11/18	厚	特定保健用食品　キユーピー　骨育　カルシウム＆ビタミンK2
16/12/2	厚 農	動物用医薬品　豚ボルデテラ感染症・豚パスツレラ症・豚丹毒混合（アジュバント加）不活化ワクチン、ぶりビブリオ病不活化ワクチン、ひらめβ溶血性レンサ球菌病不活化ワクチン
16/12/2	厚	遺伝子組換え食品等　PLA2(ホスホリパーゼ A2)
16/12/9	厚	添加物　イソプロパノール
16/12/9	厚	添加物　亜酸化窒素
16/12/9	厚 農	動物用医薬品　鳥インフルエンザ（油性アジュバント加）不活化ワクチン（ノビリス IAinac、AI（H5N2 亜型）不活化ワクチン（NBI）、レイヤーミューン AIV）、孵化を目的としたニシン目魚類のブロノポールを有効成分とする魚卵用消毒剤
16/12/16	厚	農薬　フェンアミドン
17/1/6	厚	農薬　ビフェナゼート

注：◎印は食品安全基本法第23条第1項第2号による自ら評価である。

Ⅲ　食品安全委員会において既に食品健康影響評価を終了したもの（続き）

通知日	通知先	食品健康影響評価の対象
17/1/6	農	動物用医薬品 ・「ニューカッスル病及び鶏伝染性気管支炎生ワクチン（ND・IB生ワクチン「NP」）、・「ニューカッスル病、鶏伝染性気管支炎、鶏伝染性コリーザ及びマイコプラズマ・ガリセプチカム感染症不活化ワクチン（“京都微研”ニワトリ5種混合オイルワクチン-C）」、・ 豚ボルデテラ感染症・豚パスツレラ症混合（アジュバント加）不活化ワクチン（インゲルバックAR4）、・ パスツレラ・ムルトシダ（アジュバント加）トキソイド（豚パスツレラトキソイド“化血研”）、・ 鶏コクシジウム感染症（アセルブリナ・テネラ・マキシマ）混合生ワクチン（日生研鶏コクシ弱毒3価生ワクチン（TAM））、・ 前葉性卵胞刺激ホルモン（FSH）を有効成分とする牛の過剰排卵誘起用注射剤（アントリンR・10）、 ・ ウラジロガシエキスを有効成分とする牛の尿路結石治療剤（ウロストン 2 品目）、 ・ プロゲステロンを有効成分とする牛の発情周期同調及び繁殖障害治療用膣内挿入剤（イージーブリード）
17/1/27	厚	農薬　クロチアニジン
17/1/27	厚	特定保健用食品　プリトロール
17/1/27	農	動物用医薬品 ・ 牛伝染性鼻気管炎・牛ウイルス性下痢－粘膜病・牛パラインフルエンザ・牛アデノウイルス感染症混合生ワクチン（日生研牛呼吸器病4種混合生ワクチン） 、・ 牛流行熱・イバラキ病混合不活化ワクチン（日生研BEF・IK混合不活化ワクチン、牛流行熱・イバラキ病混合不活化ワクチン“化血研”及び“京都微研〟牛流行熱・イバラキ病混合不活化ワクチン）、・ 鶏伝染性気管支炎生ワクチン（IB　TM生ワクチン“化血研”）
17/2/3	厚	器具及び容器包装に係る規格基準及び洗浄剤に係る規格基準の改正
17/2/17	厚	農薬　プロヒドロジャスモン
17/3/3	厚	特定保健用食品　松谷のおそば、黒烏龍茶
17/3/10	厚	添加物　ヒドロキシプロピルセルロース
17/3/10	厚	動物用医薬品　ピルリマイシン
17/3/17	厚	添加物　イソアミルアルコール、2,3,5-トリメチルピラジン、アミルアルコール
17/3/17	厚	遺伝子組換え食品等　除草剤ｸﾞﾘﾎｻｰﾄ耐性ワタ MON88913 系統、 除草剤グリホサート耐性ワタ MON88913 系統とチョウ目害虫抵抗性ワタ 15985 系統を掛け合わせた品種
17/3/31	厚	遺伝子組換え食品等　ラウンドアップ・レディー・アルファルファ J101 系統、ラウンドアップ・レディー・アルファルファ J163 系統
17/4/28	厚	特定保健用食品　自然のちから　サンバナバ、ブレンディスタイリア低糖タイプ、食物せんいのおいしい水
17/4/28	厚	遺伝子組換え食品等　ラウンドアップ・レディー・アルファルファ J101 系統とラウンドアップ・レディー・アルファルファ J163 系統を掛け合わせた品種
17/5/6	厚	添加物　ナタマイシン
17/5/6	環	土壌残留に係る農薬登録保留基準の見直し

Ⅲ　食品安全委員会において既に食品健康影響評価を終了したもの（続き）

通知日	通知先	食品健康影響評価の対象
17/5/6	厚　農	我が国における牛海綿状脳症（BSE）対策に係る食品健康影響評価について　※
17/5/12	厚	特定保健用食品　ﾗｸﾁﾄｰﾙｶﾞﾑｽﾄﾛﾝｸﾞﾐﾝﾄ、ﾗｸﾁﾄｰﾙｶﾞﾑﾏｲﾙﾄﾞﾐﾝﾄ、ｱﾐｰﾙ S 健康野菜100
17/5/19	農	動物用医薬品　・　リン酸チルミコシンを有効成分とする製造用原体（リン酸チルミコシン20％（原液））及び豚の飼料添加剤（動物用プルモチルプレミックス－20、同－50、同－100）
17/5/19	厚　農	鶏の産卵低下症候群-1976(油性アジュバント加)不活化ワクチン（オイルバックスEDS-76、EDS-76 オイルワクチン-C 及び日生研 EDS 不活化オイルワクチン）
17/5/19	厚	微生物　調製粉乳のセレウス菌規格基準
17/5/26	厚	ポリ乳酸を主成分とする合成樹脂製の器具又は容器包装
17/6/9	厚　農	動物用医薬品　豚ﾎﾞﾙﾃﾞﾃﾗ感染症不活化・ﾊﾟｽﾂﾚﾗ・ﾑﾙﾄｼﾀﾞﾄｷｿｲﾄﾞ混合(油性ｱｼﾞｭﾊﾞﾝﾄ加)ﾜｸﾁﾝ(日生研 ARBP 不活化ﾜｸﾁﾝ ME)
17/6/16	厚	農薬　ジノテフラン
17/6/30	厚	農薬　カズサホス
17/7/7	厚	特定保健用食品　リメイクコレステブロック粒
17/7/14	農	動物用医薬品　塩酸ジフロキサシンを有効成分とする製造用原体（塩酸シフロキサシン）及び豚の飲水添加剤（ベテキノン可溶散 25%）　＊
17/7/21	厚	添加物　アセトアルデヒド
17/7/28	厚	農薬　ピリダリル
17/7/28	農	1000℃以上で焼却処理された肉骨粉の焼却灰及び炭化物を肥料として利用すること　※
17/8/4	厚	魚介類等に含まれるメチル水銀※
17/8/4	厚　農	・動物用医薬品　鶏コクシジウム感染症（アセルブリナ・テネラ・マキシマ・ミチス）混合生ワクチン（パラコックス-5）
17/8/5	厚	構造改革特別区域法（平成14年法律第189号）に基づき実施された第5次提案募集において佐賀県及び佐賀県嬉野町が提案した方法により養殖されるトラフグの肝
17/8/18	厚	添加物　2-エチル-3-メチルピラジン、5-メチルキノキサリン
17/8/18	厚	遺伝子組換え食品等　　ワタ 281 系統、ワタ 3006 系統
17/8/18	農	遺伝子組換え飼料　除草剤グルホシネート耐性ワタLLCotton25、除草剤グリホサート耐性ワタ MON88913 系統
17/8/25	厚	動物用医薬品　塩酸ジフロキサシン
17/9/22	厚	添加物　ブタノール
17/9/22	厚	農薬　ピラクロストロビン

注：　＊印は耐性菌に関する評価を除く。

※印は食品安全基本法第 24 条第 3 項に基づく意見聴取案件である。

Ⅲ　食品安全委員会において既に食品健康影響評価を終了したもの（続き）

通知日	通知先	食品健康影響評価の対象
17/9/22	農	遺伝子組換え飼料　ラウンドアップ・レディー・アルファルファ J101 系統、ラウンドアップ・レディー・アルファルファ J163 系統
17/9/22	厚	遺伝子組換え食品等　ワタ 281 系統とワタ 3006 系統を掛け合わせた品種
17/10/6	厚	遺伝子組換え食品等　コウチュウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート耐性トウモロコシ *B.t.*Cry34/35Ab1 Event DAS-59122-7、除草剤ｸﾞﾘﾎｻｰﾄ耐性及びｺｳﾁｭｳ目害虫抵抗性ﾄｳﾓﾛｺｼ MON88017 系統
17/10/13	厚	遺伝子組換え食品等　α－アミラーゼ　LE399
17/10/20	厚　農	マイコプラズマ・シノビエ凍結生ワクチン（MS生ワクチン（NBI））
17/10/27	厚	遺伝子組換え食品等　除草剤ｸﾞﾘﾎｻｰﾄ耐性及びｺｳﾁｭｳ目害虫抵抗性ﾄｳﾓﾛｺｼ MON88017 系統とﾁｮｳ目害虫抵抗性ﾄｳﾓﾛｺｼ MON810 系統を掛け合わせた品種
17/11/2	農	肥料　けい酸加里肥料、熔（よう）成けい酸加里肥料
17/11/24	厚　農	動物用医薬品　オフロキサシンを有効成分とする鶏の飲水添加剤（オキサルジン液）＊
17/11/24	厚　農	動物用医薬品　豚流行性下痢生ワクチン（日生研PED生ワクチン）
17/11/24	厚　農	動物用医薬品　塩化リゾチームを有効成分とするまだいの飼料添加剤（水産用ポトチーム）
17/11/24	厚	動物用医薬品　マラカイトグリーン及びロイコマラカイトグリーン
17/12/ 1	厚	遺伝子組換え食品等　トウモロコシ 1507 系統とコウチュウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート耐性トウモロコシ *B.t.*Cry34/35Ab1 Event DAS-59122-7 を掛け合わせた品種、コウチュウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート耐性トウモロコシ *B.t.*Cry34/35Ab1 Event DAS-59122-7 とラウンドアップ・レディー・トウモロコシ NK603 系統を掛け合わせた品種、コウチュウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート耐性トウモロコシ *B.t.*Cry34/35Ab1 Event DAS-59122-7 とトウモロコシ 1507 系統とラウンドアップ・レディー・トウモロコシ NK603 系統を掛け合わせた品種
17/12/8	厚	農薬　オリサストロビン
17/12/8	厚　農	・現在の米国の国内規制及び日本向け輸出プログラムにより管理された米国から輸入される牛肉及び牛の内臓を食品として摂取する場合と、我が国でとさつ解体して流通している牛肉及び牛の内臓を食品として摂取する場合の牛海綿状脳症（BSE）に関するリスクの同等性について　※ ・現在のカナダの国内規制及び日本向け輸出基準により管理されたカナダから輸入される牛肉及び牛の内臓を食品として摂取する場合と、我が国でとさつ解体して流通している牛肉及び牛の内臓を食品として摂取する場合の牛海綿状脳症（BSE）に関するリスクの同等性について　※
17/12/15	厚	遺伝子組換え食品等　Ｌ－アルギニン、ワタ 281 系統とワタ 3006 系統とラウンドアップ・レディー・ワタ 1445 系統を掛け合わせた品種

注：　＊印は耐性菌に関する評価を除く。

※印は食品安全基本法第 24 条第 3 項に基づく意見聴取案件である。

Ⅲ 食品安全委員会において既に食品健康影響評価を終了したもの（続き）

通知日	通知先	食品健康影響評価の対象
17/12/15	農	遺伝子組換え飼料　ワタ281、ワタ3006、コウチュウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート耐性トウモロコシ　*B.t.*Cry34／35Ab1 Event DAS-59122-7、除草剤グリホサート耐性及びコウチュウ目害虫抵抗性トウモロコシ　MON88017
17/12/22	農	チルミコシンを有効成分とする製剤原料（チルミコシン）、牛の注射剤（ミコチル 300 注射液）
18/1/19	厚	農薬　フロニカミド
18/1/26	厚	遺伝子組換え食品等　ワタ281系統とワタ3006系統と除草剤グリホサート耐性ワタMON88913系統を掛け合わせた品種
18/3/2	厚	特定保健用食品　燕龍茶レベルケア
18/3/9	厚	動物用医薬品　ツラスロマイシン
18/3/9	厚　農	動物用医薬品　鶏大腸菌症不活化ワクチン（“京都微研”ポールセーバーEC）
18/3/30	厚	添加物　アルギン酸アンモニウム、アルギン酸カリウム、アルギン酸カルシウム
18/4/27	厚	農薬　メトコナゾール
18/4/27	厚	小麦粉を主たる原材料とする冷凍パン生地様食品
18/5/11	厚	農薬　シアゾファミド
18/5/11	厚	特定保健用食品　オーラルヘルスタブレット　カルシウム＆イソフラボン、イソフラボンみそ、大豆イソフラボン40
18/5/18	厚　農	動物用医薬品　エンロフロキサシン　＊
18/5/18	厚　農	動物用医薬品　エトキサゾールを主成分とする動物用殺虫剤
18/5/18	厚	遺伝子組換え食品等　Ｌ－グルタミン
18/6/8	厚　農	動物用医薬品 ドラメクチンを有効成分とする製造用原体(ドラメクチン)ならびに牛及び豚の注射剤(デクトマックス)
18/6/8	厚	特定保健用食品　ガイオ　タガトース
18/6/15	農	遺伝子組換え食品等　チョウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート耐性トウモロコシ Bt10 及び関する措置
18/6/22	厚　農	動薬　d－クロプロステノールを有効成分とする牛及び豚の注射剤（ダルマジン）
18/6/22	農	動物用医薬品　鶏マレック病凍結生ワクチン（ポールバックMDcvi）
18/6/22	厚	特定保健用食品　ステイバランスRJ
18/7/20	農	動薬　イベルメクチンを有効成分とする牛の寄生虫駆除剤（アイボメトックトピカル）
18/7/27	厚	除草剤グルホシネート耐性ワタ LLCotton25 系統及びチョウ目害虫抵抗性ワタ 15985 系統を掛け合わせた品種
18/8/10	厚	コエンザイムQ10　※
18/8/24	厚	添加物　ヒドロキシプロピルメチルセルロース
18/8/31	厚　農	動物用医薬品　ウエストナイルウイルス感染症不活化ワクチン

注：＊印は耐性菌に関する評価を除く。※印は食品安全基本法第 24 条第 3 項に基づく意見聴取案件である。

Ⅲ　食品安全委員会において既に食品健康影響評価を終了したもの（続き）

通知日	通知先	食品健康影響評価の対象
18/9/21	厚	添加物　酢酸α－トコフェロール（*d*体及び*dl*体に限る。）
18/9/21	農	家畜等に給与するモネンシンナトリウムによる薬剤耐性菌　※
18/10/12	厚	添加物　2－メチルブタノール
18/10/19	厚	添加物　ネオテーム
18/10/26	厚	農薬　ノバルロン　＜一部☆＞　2
18/10/26	厚	農薬　フルベンジアミド　1
18/10/26	厚	農薬　ボスカリド　＜一部☆＞　2
18/11/16	厚	農薬　ベンチアバリカルブイソプロピル　1
18/11/16	厚　農	動物用医薬品　鶏のトリニューモウイルス感染症生ワクチン（ノビリス TRT・1000）　2
18/11/16	厚　農	動物用医薬品　豚のアクチノバシラス・プルロニューモニエ感染症不活化ワクチン（ポーシリス APP、ポーシリス APP「Ⅳ」）　2
18/11/16	厚　農	動物用医薬品　豚オーエスキー病生ワクチン（スバキシン　オーエスキー　フォルテ、スバキシン　オーエスキー　フォルテ　ME）　2
18/11/30	厚　農	動物用医薬品　イベルメクチン及びプラジクアンテルを有効成分とする馬の経口投与剤（エクイバランゴールド）　＜一部☆＞　3
18/11/30	厚　農	動物用医薬品イベルメクチン及びプラジクアンテルを有効成分とする馬の経口投与剤（エクイマックス）　＜一部☆＞　3
18/11/30	厚　農	動物用医薬品　プラジクアンテルを有効成分とするすずき目魚類用寄生虫駆除剤（水産用ベネサール、ハダクリーン）　2　※11/30 の 3 剤合計で8案件
18/12/7	厚	添加物　イソブタナール　1
18/12/7	厚	農薬　クロチアニジン　＜一部☆＞　2
18/12/7	厚	農薬　ビフェナゼート　＜一部☆＞　2
18/12/14	厚　農	動物用医薬品　フルニキシンメグルミン＜一部☆＞　3
18/12/14	厚　農	動物用医薬品　ケラチナーゼを有効成分とする洗浄剤(プリオザイム)　2
18/12/21	厚	農薬　アゾキシストロビン　＜一部☆＞　3
18/12/21	厚	食品添加物公定書の改正に伴う「食品、添加物等の規格基準」の改正　1
19/1/18	厚　農	動物用医薬品　鶏マレック病（マレック病ウイルス1型・七面鳥ヘルペスウイルス）凍結生ワクチン（クリオマレック（RISPENS＋HVT））　2
19/1/18	厚　農	動物用医薬品　鶏マレック病（マレック病ウイルス2型・七面鳥ヘルペスウイルス）凍結生ワクチン（2価MD生ワクチン（HVT＋SB－1））　2
19/1/18	厚　農	動物用医薬品　豚伝染性胃腸炎・豚流行性下痢混合生ワクチン（日生研TGE・PED混合生ワクチン、スイムジェンTGE／PED）　2

注：※印は食品安全基本法第 24 条第 3 項に基づく意見聴取案件である。☆印は、ポジティブリスト制度に伴う食品安全基本法第 24 条第2項に基づく意見聴取案件である。

Ⅲ 食品安全委員会において既に食品健康影響評価を終了したもの（続き）

通知日	通知先	食品健康影響評価の対象
19/1/18	厚 農	動物用医薬品 豚オーエスキー病不活化ワクチン（“京都微研“豚オーエスキー病不活化ワクチン）
19/1/18	厚 農	動物用医薬品 セフチオフルを有効成分とする牛及び豚の注射剤(エクセネル注) ＜一部☆＞ 2
19/1/18	厚	特定保健用食品 明治満足カルシウム 1
19/1/18	厚	特定保健用食品 カルシウム強化スキム 1
19/1/25	厚	添加物 次亜塩素酸水
19/1/25	厚	遺伝子組換え食品等 L-バリン
19/1/25	厚	遺伝子組換え食品等 L-ロイシン
19/2/15	厚	遺伝子組換え食品等 ジェランガム K3B646
19/2/22	厚	農薬 カズサホス 1
19/2/22	厚	特定保健用食品 キリン ブナハリ茸
19/3/8	厚	器具・容器包装 乳及び乳製品の成分規格等に関する省令の改正（ポリエチレンテレフタレートの追加）
19/3/15	厚	清涼飲料水関連9品目 四塩化炭素、1,4-ジオキサン、1,1-ジクロロエチレン、シス-1,2-ジクロロエチレン、トランス-1,2-ジクロロエチレン、塩素酸、ジクロロアセトニトリル、抱水クロラール、塩素（残留塩素）
19/3/15	厚	水道に供給される水の水質基準の設定（塩素酸）
19/3/15	厚 農	飼料添加物 グルコン酸カルシウム、ギ酸カルシウム、二ギ酸カリウム 6
19/3/22	厚	添加物 ブタナール
19/3/22	厚	農薬 クロルピリホス＜一部☆＞ 3
19/3/22	厚 農	動薬 メロキシカムを主成分とする牛の注射剤（メタカム2％注射液）＜一部☆＞ 3
19/3/22	厚 農	動物用医薬品 鳥インフルエンザ（油性アジュバント加）不活化ワクチン（鳥インフルエンザワクチン「北研」） 2
19/3/22	厚 農	動物用医薬品 豚パルボウイルス感染症・豚丹毒・豚レプトスピラ病（イクテロヘモラジー・カニコーラ・グリッポチフォーサ・ハージョ・ブラティスラーバ・ポモナ）混合（アジュバント・油性アジュバント加）不活化ワクチン（ファローシュアプラスB） 2
19/3/23	厚	動物用医薬品/飼料添加物 アボパルシン ☆ 2
19/3/29	厚	遺伝子組換え食品等 SPEZYME FRED™(α-アミラーゼ) 1
19/3/29	厚	遺伝子組換え食品等 高リシントウモロコシLY038系統 1
19/4/5	厚	農薬 ジメトモルフ ＜一部☆＞ 2
19/4/19	厚	農薬 シフルメトフェン 1
19/4/19	厚	農薬 フルフェノクスロン＜一部☆＞ 2

注： ☆印は、ポジティブリスト制度に伴う食品安全基本法第 24 条第2項に基づく意見聴取案件である。

Ⅲ　食品安全委員会において既に食品健康影響評価を終了したもの（続き）

通知日	通知先	食品健康影響評価の対象
19/4/26	厚	農薬　フェンブコナゾール＜一部☆＞　2
19/5/10	厚	特定保健用食品　毎日コツコツふりかけ　1
19/5/10	厚	動物用医薬品　トルトラズリル☆、ニトロフラン類☆　2
19/5/10	厚	農薬　ビフェントリン＜一部☆＞　2
19/5/17	厚	農薬/動薬　アミトラズ　☆　2
19/5/17	農	動薬　アミトラズを有効成分とするみつばちの寄生虫駆除剤（アピバール）　1
19/5/17	厚　農	動薬　トリニューモウイルス感染症生ワクチン（ネモバック）、豚丹毒（酢酸トコフェロールアジュバント加）不活化ワクチン（ポーシリス ERY、ポーシリス ERY「Ⅳ」）　4
19/5/17	厚　農	動薬　リン酸チルミコシン液を有効成分とする牛の経口投与剤（ミコラル経口液、経口用ミコラル）＜一部☆＞　2
19/5/24	厚	農薬　ジクロトホス☆、シニドンエチル☆　2
19/5/31	厚	農薬　ウニコナゾールP＜一部☆＞、トルフェンピラド＜一部☆＞　4
19/5/31	厚	動薬　カナマイシン☆、パロモマイシン☆、ベンジルペニシリン☆、エチプロストントロメタミン☆　4
19/5/31	農	動薬　エチプロストントロメタミンを有効成分とする牛の注射剤（プロスタベットC）及び豚の注射剤（プロスタベットS）　1
19/6/7	厚	添加物　ポリソルベート類　4
19/6/7	農	遺伝子組換え飼料　高リシントウモロコシ LY038　1
19/6/14	厚	農薬　イミダクロプリド＜一部☆＞　2
19/6/21	厚	農薬　フェンヘキサミド＜一部☆＞　2
19/6/28	厚	農薬　スピロメシフェン＜一部☆＞　2
19/6/28	厚　農	動薬　マレック病・鶏痘混合生ワクチン（日生研イノボMD2価・FPワクチン）　2
19/7/5	厚	農薬　テブコナゾール＜一部☆＞　2
19/7/12	厚	遺伝子組換え食品　チョウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート耐性トウモロコシ6275 系統（食品）、プロテアーゼ　2
19/7/19	厚	農薬　メタアルデヒド＜一部☆＞　2
19/7/19	農	遺伝子組換え飼料　チョウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート耐性トウモロコシ6275 系統（飼料）　1
19/7/26	厚	添加物　ケイ酸カルシウム　1
19/7/26	厚	農薬/動薬　ジノテフラン　2
19/7/26	農	動薬　ジノテフランを有効成分とする動物体に直接適用しない動物用殺虫剤（フラッシュベイト、エコスピード）　1
19/8/2	厚	農薬　ピラクロニル、ピリプロキシフェン＜一部☆＞　4
19/8/2	厚	遺伝子組換え食品等　コウチュウ目害虫抵抗性トウモロコシ MIR604 系統　1
19/8/2	厚	特定保健用食品　おなか納豆　1

注：　☆印は、ポジティブリスト制度に伴う食品安全基本法第 24 条第2項に基づく意見聴取案件である。

Ⅲ　食品安全委員会において既に食品健康影響評価を終了したもの（続き）

通知日	通知先	食品健康影響評価の対象
19/8/9	厚	農薬　クミルロン＜一部☆＞、ペノキススラム＜一部☆＞　4
19/8/9	厚　農	動薬　マルボフロキサシン　☆、マルボフロキサシンを有効成分とする牛及び豚の注射剤（マルボシル2%、同10%）＊　1
19/8/9	農	遺伝子組換え飼料　コウチュウ目害虫抵抗性トウモロコシMIR604　1
19/8/23	厚	添加物　L-アスコルビン酸カルシウム　1
19/8/23	厚	農薬　シメコナゾール＜一部☆＞、フルリドン☆　3
19/8/30	厚	農薬　キノキシフェン☆　1
19/8/30	厚　農	動薬　フロルフェニコール＜一部☆＞、フロルフェニコールを有効成分とする牛の注射剤（ニューフロール）＊、フロルフェニコールを有効成分とする牛の注射剤　（フロロコール200注射液）及び豚の注射剤（フロロコール100注射液）＊　3
19/9/6	厚	農薬　ニトラピリン☆、シアゾファミド、ノバルロン　3
19/9/6	厚　農	動薬　豚繁殖・呼吸障害症候群生ワクチン（インゲルバックPRRS生ワクチン）　2
19/9/6	厚	遺伝子組換え食品等　チョウ目害虫抵抗性トウモロコシ MON89034 系統　1
19/9/13	厚	農薬　アメトリン　☆　1
19/9/13	農	遺伝子組換え飼料　チョウ目害虫抵抗性トウモロコシ MON89034 系統　1
19/9/20	厚	農薬　フルオピコリド　1
19/9/20	厚　農	動薬　豚オーエスキー病(gI-,tk-)生ワクチン(ポーシリス Begonia DF・10、ポーシリス Begonia DF・50)、鶏貧血ウイルス感染症生ワクチン（ノビリス　CAV P4）、ヒアルロン酸ナトリウム及びヒアルロン酸ナトリウムを有効成分とする馬の注射剤（ハイオネート）　6
19/9/20	厚	遺伝子組換え食品等　チョウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート耐性トウモロコシ Bt11 系統と除草剤グリホサート耐性トウモロコシ GA21 系統を掛け合わせた品種、チョウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート耐性トウモロコシ Bt11 系統とコウチュウ目害虫抵抗性トウモロコシ MIR604 系統を掛け合わせた品種、コウチュウ目害虫抵抗性トウモロコシ MIR604 系統と除草剤グリホサート耐性トウモロコシ GA21 系統を掛け合わせた品種、チョウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート耐性トウモロコシ Bt11 系統とコウチュウ目害虫抵抗性トウモロコシ MIR604 系統と除草剤グリホサート耐性トウモロコシ GA21 系統を掛け合わせた品種　4
19/9/27	厚	農薬　クロルフェナピル＜一部☆＞　2
19/9/27	厚	遺伝子組換え食品等　除草剤グリホサート耐性ダイズ MON89788 系統　1
19/10/4	厚	農薬　ペンチオピラド　1
19/10/4	厚　農	動薬　α溶血性レンサ球菌症・類結節症混合・(油性アジュバント加)不活化ワクチン（ノルバックス 類結/レンサ Oil）、チアンフェニコール＜一部☆＞、チアンフェニコールを有効成分とする牛及び豚の注射剤（ネオマイゾン注射液及びバシット注射液）＊　5

注：　☆印は、ポジティブリスト制度に伴う食品安全基本法第 24 条第2項に基づく意見聴取案件である。＊印は耐性菌に関する評価を除く。

Ⅲ　食品安全委員会において既に食品健康影響評価を終了したもの（続き）

通知日	通知先	食品健康影響評価の対象
19/10/4	農	プリオン　豚由来たん白質等の飼料利用に係る食品健康影響評価について　1
19/10/4	農	遺伝子組換え飼料　除草剤グリホサート耐性ダイズ MON89788 系統　1
19/10/11	厚	農薬　オキサジアルギル、ビフェナゼート、ピリダリル＜一部☆＞、メトコナゾール　5
19/10/18	厚	農薬　クロマフェノジド＜一部☆＞、メトキシフェノジド＜一部☆＞　4
19/10/25	厚	農薬　アミスルブロム、チアジニル＜一部☆＞　3
19/10/25	厚	遺伝子組換え食品等　高リシントウモロコシ LY038 系統とチョウ目害虫抵抗性トウモロコシ MON810 系統を掛け合わせた品種　1
19/11/1	厚	添加物　水酸化マグネシウム　1
19/11/8	厚	農薬　ダイムロン、テブフェノジド＜一部☆＞　4
19/11/15	厚	農薬　アゾキシストロビン　1
19/11/29	厚	添加物　加工デンプン（アセチル化アジピン酸架橋デンプン、アセチル化リン酸架橋デンプン、アセチル化酸化デンプン、オクテニルコハク酸デンプンナトリウム、酢酸デンプン、酸化デンプン、ヒドロキシプロピルデンプン、ヒドロキシプロピル化リン酸架橋デンプン、リン酸モノエステル化リン酸架橋デンプン、リン酸化デンプン及びリン酸架橋デンプンに限る。）　11
19/11/29	厚	農薬/動薬　シロマジン＜一部☆＞　4
19/11/29	農	動薬　シロマジンを有効成分とする鶏の飼料添加剤（ラバーデックス1％）　1
19/12/13	厚	農薬　カルプロパミド＜一部☆＞、チオベンカルブ＜一部☆＞　5
19/12/13	厚	遺伝子組換え食品等　チョウ目害虫抵抗性トウモロコシ MON89034 系統と除草剤グリホサート耐性及びコウチュウ目害虫抵抗性トウモロコシ MON88017 系統とを掛け合わせた品種、チョウ目害虫抵抗性トウモロコシ MON89034 系統と除草剤グリホサート耐性トウモロコシ NK603 系統とを掛け合わせた品種　2
19/12/13	厚	特定保健用食品　明治リカルデント$_{TM}$ミルク　1
19/12/20	厚	農薬 イミベンコナゾール☆、ピラフルフェンエチル＜一部☆＞、フルトラニル＜一部☆＞　6
19/12/20	厚	動薬　セフォペラゾン☆　1
19/12/20	厚	遺伝子組換え食品等　PHE-No.1 株を利用して生産された L-フェニルアラニン　1
19/12/20	厚	特定保健用食品　モーニングバランス　1
20/1/10	厚	農薬　インダノファン、ジチオピル＜一部☆＞、ブロモブチド＜一部☆＞　5
20/1/10	厚	動薬　グリチルリチン酸モノアンモニウム、グリチルリチン酸モノアンモニウムを有効成分とする牛の乳房注入剤(マストリチン)　2
20/1/10	厚	動薬　孵化を目的としたニシン目魚類のブロノポールを有効成分とする魚卵用消毒剤1
20/1/10	厚　農	動薬　豚サーコウイルス（2型・組換え型）感染症（カルボキシビニルポリマーアジュバント加）不活化ワクチン（インゲルバック　サーコフレックス）　2

注：　☆印は、ポジティブリスト制度に伴う食品安全基本法第 24 条第2項に基づく意見聴取案件である。

Ⅲ 食品安全委員会において既に食品健康影響評価を終了したもの（続き）

通知日	通知先	食品健康影響評価の対象
20/1/10	厚	遺伝子組換え食品等 GR-No.1 株により生産されたグアノシンを原料として製造された5’－リボヌクレオチド二ナトリウム（5’－イノシン酸二ナトリウム及び5’－グアニル酸二ナトリウムの混合物） 1
20/1/17	厚	農薬 エスプロカルブ、シエノピラフェン、シラフルオフェン＜一部☆＞、ピリフタリド☆ 6
20/1/24	厚	動薬/飼料添加物 コリスチン☆ 2
20/1/31	厚	添加物 ナイシン 1
20/1/31	厚	農薬 フルベンジアミド 1
20/2/21	厚	農薬/動薬 エトキサゾール ☆ 1
20/2/21	厚	農薬 カフェンストロール 2
20/2/28	厚	農薬 エチプロール＜一部☆＞、クロチアニジン 3
20/2/28	厚	農薬/動薬 イソプロチオラン＜一部☆＞ 3
20/3/13	厚	添加物 Ｌ－グルタミン酸アンモニウム 1
20/3/13	厚	農薬 ジメトモルフ、ベンゾビシクロン☆、ベンチアバリカルブイソプロピル、メフェナセット 5
20/3/13	厚	動薬 ブロチゾラム ☆ 1
20/3/13	農	動薬 ブロチゾラムを有効成分とする牛の注射剤（メデランチル） 1
20/3/27	厚	添加物 バレルアルデヒド、イソバレルアルデヒド 2
20/3/27	厚	農薬 オリサストロビン 1
20/3/27	厚 農	動薬 鶏サルモネラ症（サルモネラ・エンテリティディス・サルモネラ・ティフィリウム）（アジュバント加）不活化ワクチン（”京都微研”ポールセーバーSE/ST） 2
20/3/27	厚	動薬 ピルリマイシン 1
20/4/3	厚	農薬 インドキサカルブ＜一部☆＞、チアメトキサム＜一部☆＞ 4
20/4/10	厚	動薬 ベンゾカイン☆ 1
20/4/10	厚 農	動薬 豚サーコウイルス（2型）感染症不活化ワクチン（油性アジュバント加懸濁用液）（サーコバック） 2
20/4/17	厚	動薬 トルトラズリル 1
20/4/17	厚	清涼飲料水関連 1,1,2-トリクロロエタン、 1,1,1-トリクロロエタン、メチル-t-ブチルエーテル、ホルムアルデヒド、銅 5
20/4/24	厚	農薬 フェンアミドン＜一部☆＞、ベンフレセート 3
20/4/24	農	動薬 フルニキシンメグルミンを有効成分とする牛の注射剤（フォーベット 50 注射液） 1
20/5/1	厚	農薬 メタミドホス☆ 1
20/5/8	農	動薬 塩酸ピルリマイシンを有効成分とする乳房注入剤（ピルスー）＊ 1
20/5/15	厚	農薬 ジクロルミド☆、ハロスルフロンメチル〈一部☆〉、ブプロフェジン〈一部☆〉 6

注： ☆印は、ポジティブリスト制度に伴う食品安全基本法第 24 条第2項に基づく意見聴取案件である。＊印は耐性菌に関する評価を除く。

Ⅲ 食品安全委員会において既に食品健康影響評価を終了したもの（続き）

通知日	通知先	食品健康影響評価の対象
20/5/15	厚	遺伝子組換え食品等 WSH 株を利用して生産された L-セリン 1
20/5/22	厚 農	動薬 豚オーエスキー病（ｇＩ－ ,ｔｋ －）生ワクチン（ポーシリス Begonia IDAL・10、ポーシリス Begonia IDAL・50 ） 2
20/5/22	厚	動薬 dl-クロプロステノール、バルネムリン☆ 2
20/5/22	農	動薬 ふぐ目魚類用フェバンテルを有効成分とする寄生虫駆除剤（マリンバンテル）の再審査 1
20/5/29	厚	水道により供給される水の水質基準の改正 1,1-ジクロロエチレン、1,2-ジクロロエチレン（シス体及びトランス体） 2
20/6/4	厚	動薬 リファキシミン☆ 1
20/6/4	厚 農	動薬 マイコプラズマ・ガリセプチカム感染症(6/85 株)生ワクチン（ノビリス MG6/85）の再審査、マイコプラズマ・ガリセプチカム感染症（G210 株）生ワクチン（”京都微研”ポールセーバーMG）の再審査、マイコプラズマ・ガリセプチカム感染症凍結生ワクチン（MG 生ワクチン（NBI）、トリレオウイルス感染症生ワクチン（ノビリス Reo 1133）の再審査 8
20/6/4	農	動薬 トルトラズリルを有効成分とする牛及び豚の強制経口投与剤（牛用バイコックス、豚用バイコックス） 1
20/6/19	厚	添加物 亜塩素酸水 1
20/6/19	厚	清涼飲料水関連 亜塩素酸、二酸化塩素 2
20/6/19	厚	人の健康を損なうおそれのないことが明らかであるものとして厚生労働大臣が定める物質（動薬/飼料添加物） アスコルビン酸☆ 2
20/6/19	農	飼料添加物 L-アスコルビン酸ナトリウム 1
20/6/26	厚 農	飼料添加物 タウリン、 飼料添加物アスタキサンチン、カンタキサンチン、dl-α-トコフェロールの製剤の賦形物質とするリグノスルホン酸カルシウム及びリグノスルホン酸ナトリウム 3
20/7/3	厚	農薬 カズサホス、フェンブコナゾール、フロニカミド 3
20/7/3	厚	汚染物質 食品からのカドミウム摂取の現状に係る安全性確保 1
20/7/10	厚	添加物 ステアロイル乳酸ナトリウム 1
20/7/17	厚	農薬 フルセトスルフロン、マンジプロパミド 2
20/7/24	厚	農薬 １－ナフタレン酢酸＜一部☆＞ 2
20/7/24	厚	農薬／動物用医薬品 オキソリニック酸＜一部☆＞ 3
20/7/24	厚 農	動薬 プロピオン酸カルシウム、塩化カルシウム、リン酸一水素カルシウム及び酸化マグネシウムを有効成分とする牛の強制経口投与剤（カルチャージ）、プロピオン酸カルシウム、塩化カルシウム、リン酸一水素カルシウム、酸化マグネシウム 5
20/7/31	厚	添加物 2,3-ジメチルピラジン、2,5-ジメチルピラジン、2,6-ジメチルピラジン 3
20/7/31	農	農薬 トリフロキシストロビン＜一部☆＞ 2

注： ☆印は、ポジティブリスト制度に伴う食品安全基本法第 24 条第2項に基づく意見聴取案件である。

Ⅲ 食品安全委員会において既に食品健康影響評価を終了したもの（続き）

通知日	通知先	食品健康影響評価の対象
20/8/7	厚　農	動薬 ミロサマイシン＜一部☆＞、ミロサマイシンを有効成分とする豚の注射剤（マイプラビン注　100）、ミロサマイシンを有効成分とするみつばちの飼料添加剤（みつばち用アピテン）の再審査　4
20/8/7	厚	遺伝子組換え食品等　*Streptomyces violaceoruber*（pNAG）株を利用して生産されたキチナーゼ　1
20/8/21	厚	農薬 オキサジクロメホン＜一部☆＞、ゾキサミド☆　3
20/8/28	厚	農薬 アセタミプリド☆、チアゾピル☆、メタフルミゾン　3
20/9/4	厚	農薬 トリルフルアニド＜一部☆＞、プロポキシカルバゾン☆　3
20/9/11	厚	農薬 アセキノシル＜一部☆＞、ピリブチカルブ　4
20/9/11	厚	遺伝子組換え食品等 コウチュウ目害虫抵抗性トウモロコシ MIR604（食品）　1
20/9/25	厚	農薬 オキサジアゾン＜一部☆＞、カルボキシン☆　3
20/9/25	厚	清涼飲料水関連 カドミウム　1
20/9/25	厚　農	遺伝子組換え食品等 コウチュウ目害虫抵抗性トウモロコシ MIR604（飼料）、チョウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート耐性トウモロコシ Bt11 系統とコウチュウ目害虫抵抗性トウモロコシ MIR604 系統を掛け合わせた品種（食品）、コウチュウ目害虫抵抗性トウモロコシ MIR604 系統と除草剤グリホサート耐性トウモロコシ GA21 系統を掛け合わせた品種（食品）、チョウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート耐性トウモロコシ Bt11 系統とコウチュウ目害虫抵抗性トウモロコシ MIR604 系統と除草剤グリホサート耐性トウモロコシ GA21 系統を掛け合わせた品種（食品）　4
20/10/2	農	家畜伝染病予防法（昭和26年法律第166号）第2条第1項の規定に基づき、家畜伝染病予防法施行令（昭和28年政令第235号）第1条の高病原性鳥インフルエンザの対象家畜としてきじ、だちょう及びほろほろ鳥を追加すること※　1
20/10/2	厚	農薬 クロフェンセット☆、フルフェンピルエチル☆　2
20/10/9	厚	農薬 クロラントラニリプロール、ピリプロキシフェン、プレチラクロール　4
20/10/16	厚	農薬 フルアクリピリム☆、ペンシクロン＜一部☆＞　4
20/10/23	厚	遺伝子組換え食品等 チョウ目害虫抵抗性トウモロコシ MON89034 系統とトウモロコシ 1507 系統と除草剤グリホサート耐性及びコウチュウ目害虫抵抗性トウモロコシ MON88017 系統とコウチュウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート耐性トウモロコシ B.t. Cry34/35Ab1 Event DAS-59122-7 系統からなる組合せの全ての掛け合わせ品種（既に安全性審査を経た旨の公表を行った次の2品種は除く・チョウ目害虫抵抗性トウモロコシ MON89034 系統と除草剤グリホサート耐性及びコウチュウ目害虫抵抗性トウモロコシ MON88017 系統とを掛け合わせた品種・トウモロコシ 1507 系統とコウチュウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート耐性トウモロコシ B.t. Cry34/35Ab1 Event DAS-59122-7 系統とを掛け合わせた品種）　1

注：※印は食品安全基本法第 24 条第 3 項に基づく意見聴取案件である。☆印は、ポジティブリスト制度に伴う食品安全基本法第 24 条第2項に基づく意見聴取案件である。

Ⅲ 食品安全委員会において既に食品健康影響評価を終了したもの（続き）

通知日	通知先	食品健康影響評価の対象
20/11/6	厚	清涼飲料水関連 ベンゼン、1,2-ジクロロエタン、臭素酸、トリクロロエチレン、ジクロロメタン、テトラクロロエチレン、トルエン 7
20/11/13	厚	農薬 イミシアホス、フェリムゾン＜一部☆＞ 3
20/11/20	厚	添加物 ソルビン酸カルシウム 1
20/11/20	厚	農薬 ピラスルホトール 1
20/11/27	厚	添加物 2－エチルピラジン、2－メチルピラジン 2
20/11/27	厚	農薬 EPN、フェノキサニル 3
20/11/27	厚	遺伝子組換え食品等 HIS-No.1 株を利用して生産された L-ヒスチジン塩酸塩 1
20/12/4	厚	農薬 フェントラザミド、ヨウ化メチル 2
20/12/11	厚	農薬 ジクロスラム☆、ヘキサジノン☆ 2
20/12/18	厚	農薬 ジクロシメット、メフェンピルジエチル☆ 2
20/12/18	厚 農	動薬 オメプラゾール、オメプラゾールを有効成分とする馬の強制経口投与剤（ガストロガード）、イミドカルブ☆、セフキノム☆、硫酸セフキノムを有効成分とする牛の注射剤（コバクタン／セファガード）の再審査＊ 5
21/1/8	厚	農薬 クロルエトキシホス☆、プロヒドロジャスモン、プロファム☆ 3
21/1/15	厚	農薬 スピネトラム、トリブホス☆ 2
21/1/22	厚	添加物 2-ペンタノール、2-メチルブチルアルデヒド 2
21/1/22	厚	農薬 ルフェヌロン＜一部☆＞ 2
21/1/22	厚 農	動薬 鶏脳脊髄炎・鶏痘混合生ワクチン（ノビリス AE+POX）、鶏伝染性気管支炎（AK01 株）生ワクチン（アビテクト IB/AK）、塩化ナトリウム、塩化カリウム、塩化カルシウム及び酢酸ナトリウムを有効成分とする牛の注射剤（酢酸リンゲル-V 注射液）、塩化ナトリウム、塩化カリウム、塩化カルシウム、酢酸ナトリウム 9
21/1/29	厚 農	動薬 豚パルボウイルス（油性アジュバント加）不活化ワクチン（パルボテック） 2
21/2/5	厚	農薬 ノバルロン、メタアルデヒド 2
21/2/12	厚	農薬 ブタミホス＜一部☆＞ 3
21/2/12	厚	遺伝子組換え食品等 ILE－No. 1株を利用して生産されたL－イソロイシン 1
21/2/19	厚	農薬 テフリルトリオン 1
21/2/19	厚	動薬 ラフォキサニド☆ 1
21/2/19	厚	人の健康を損なうおそれのないことが明らかであるものとして厚生労働大臣が定める物質（動薬/飼料添加物） タウリン 2

注： ☆印は、ポジティブリスト制度に伴う食品安全基本法第 24 条第2項に基づく意見聴取案件である。＊印は耐性菌に関する評価を除く。

Ⅳ その他

通知日	通知先	件　名
16/1/30	厚　農 環	遺伝子組換え食品(種子植物)の安全性評価基準 遺伝子組換え植物の掛け合わせについての安全性評価の考え方
16/3/18	農	普通肥料の公定規格に関する食品健康影響評価の考え方
16/3/25	厚農環	遺伝子組換え微生物を利用して製造された添加物の安全性評価基準
16/5/6	厚農環	遺伝子組換え飼料及び飼料添加物の安全性評価の考え方
16/8/5	厚 農	特定保健用食品の安全性評価に関する基本的考え方
16/9/30	農	家畜等への抗菌性物質の使用により選択される薬剤耐性菌の食品健康影響に関する評価指針
17/4/28	厚農環	遺伝子組換え微生物を利用して製造された添加物のうち、アミノ酸等の最終産物が高度に精製された非タンパク質性添加物の安全性評価の考え方
19/9/13	厚 農	食品により媒介される微生物に関する食品健康影響評価指針(暫定版)
20/6/26	厚農環	遺伝子組換え食品(微生物)の安全性評価基準